

群馬県立歴史博物館年報

第 31 号

平成 21 年度版

群馬県立歴史博物館

目 次

I 事業の概要	1
1 展示活動	1
2 教育普及	8
3 調査・研究	18
4 資料の収集・整理	21
5 利用状況	24
II 組織及び運営	31
1 運営組織	31
2 歳入・歳出決算概要	32

事業の概要

1 展示活動

(1) 常設展示

ア 展示構成

大項目	中項目	主な展示資料
-----	-----	--------

学習ホール

群馬の土地の生い立ち	オオツノシカ全身骨格模型
群馬県立体地図	立体地図
群馬県歴史年表	群馬県歴史絵年表

第1展示室 - 原始 -

(導入展示)		岩宿遺跡出土打製石斧・削器 (複製)
最古の狩人たち	岩宿人の生活	岩宿遺跡ジオラマ
	群馬の旧石器	ナイフ形石器・接合資料 (後田)、 細石刃石器群 (市之関前田)
縄文人の生活	狩猟と採集	石鏃(普門寺・千網谷戸)、石槍(三原田)、石錘(保美濃山)
	自然へのおそれ	土偶 (天神原)、岩版 (北米岡)、耳飾 (千網谷戸)
	むらの暮らし	三原田遺跡集落模型、住居跡平面図
縄文土器	生活の進歩と 土器の分化	隆起線文土器 (白井北中道)、住居一括土器 (矢太神沼)
弥生文化の波	農耕生活のはじまり	籾跡のある土器 (翁)、石包丁 (長根)、石鍬 (中高瀬)
	新しい技術	鉄鏃(水沼)、布目痕のある土器(白倉)、紡錘車(多胡)
弥生土器	農耕生活の土器	住居出土一括土器(水沼)、壺(三本木・霜田)
階級の芽ばえ	再葬の墓から 方形周溝墓へ	人歯・人骨製装身具 (八束脛洞窟)、むらの復元(イラスト)

第2展示室 - 古代 -

(導入展示)		三角縁神獸鏡複製 (蟹沢古墳)
毛野の誕生	平野の開発	三角縁神獸鏡複製・素環頭大刀複製 (前橋天神山古墳)、 底部穿孔壺と器台 (下郷遺跡)
	毛野の発展	太田天神山古墳模型、短甲・眉庇付冑 (太田鶴山古墳)
上毛野の成立	豪族の墓	獸帯鏡・銅水瓶・金銅製大帯 (綿貫観音山古墳)
	古墳文化のひろまり	土師器(東吹上遺跡)、銅鏡複製・内行花文鏡複製(八幡観音塚古墳)
はにわの世界	祭祀と生活の造形	観音山古墳出土埴輪 (三人童女・あぐらを組む男子・正座し 両手を上げる女子・盛装の男子・挂甲武装の男子)
古墳の終末	古墳文化から 仏教文化へ	山ノ上古墳と山ノ上碑模型、山ノ上碑複製、日本書紀、 蕨手刀 (上原古墳)
律令制と上野国	国と郡郷	多胡碑複製、須恵器「国厨」・人形 (元総社寺田遺跡)、 木簡複製 (奈良県飛鳥京跡・藤原京跡・平城京跡出土)

仏教文化と信仰	地方の寺院	塔心柱根巻石複製・石製鴟尾複製・軒丸瓦（山王廃寺）
	国分寺の建設	上野国交替契録帳複製、軒丸瓦・文字瓦・鬼瓦（上野国分寺跡）
	仏教のひろまり	石製骨蔵器（伊勢崎市）、金井沢碑複製、山上多重塔複製
	信仰の遺産	小水磨願経、白銅月宮鑑複製（貫前神社）
生産活動の展開	工人のむら	紡錘車刻書「物部郷長」・鉄製品（大久保 A 遺跡）、菅ノ沢遺跡 3 号製鉄炉複製

第3展示室 - 中世 -

(導入展示)		新田義重議状（複製）
山の信仰	祖霊の山々	懸仏（長光寺）、十一面観音鏡像複製（榛名神社）、梅雀文鏡（貫前神社）
中世の仏教文化	中世の仏教美術	宮田の石造不動明王像（複製）、銅経筒
	長楽寺	伝新田義季像（長楽寺）、栄朝禅師像（複製）、月船琛海像（長楽寺）、普光庵出土古瀬戸四耳壺
東国武士のふるさと	武士団の活躍	長楽寺文書、小林家文書
戦国の争乱と 近世のあけぼの	室町戦国期の上野国	赤城神社文書複製、小林家文書、関東幕注文複製、鉄黒漆五枚胴具足、鉄黒漆塗り六十二間小星兜(国家作)、槍「兼定」
中世庶民の暮らし	人々のくらしと 産業・交易	永禄日記（長楽寺）、仁田山紬注文書（複製）、中国銭、大胡城出土土鍋

第4展示室 - 近世 -

(導入展示)		利根郡下河田村検地帳
江戸幕府と上野諸藩	上野国の政治	上野国輿地全図、前橋城絵図（パネル）、土岐家沼田藩邸復元模型 高崎藩右京掾大小並武具一式
近世の村落	封建支配の村	五人組帳、キリシタン禁制の高札、マリア観音像
	農業の発達	力田遺愛碑（複製）、老農夜話
上野国の産業と文化	蚕糸・織物業の発達	桑切包丁、蚕棚、上州座繰器
	交通の発達	碓氷関所東門模型、関札、本陣看板、中山道分間延絵図（複製）
	郷土文化の発達	算額、上三原田歌舞伎舞台模型、甘雨亭叢書
封建社会の崩壊	災害と飢饉	間引き絵馬（複製）、浅間山吹出之絵図
	幕末の混乱	官軍通行資料、一揆勘弁の札、農兵用陣笠

第5展示室 - 近現代 -

(導入展示)		工女勉強之図
近代国家の成立	廃藩置県	太政館高札、吉井藩知事辞令、群馬県第 1 号布達、境界標柱
	地租改正	地租改正測量道具類、地券、地租改正地主総代辞令
	立憲政治と地方自治	群馬県会傍聴録、廃娼請願書、上毛有志会決議案
産業の発達	官営工場の設立	富岡製糸場模型、富岡製糸場の繰糸機模型、工女手紙
	蚕糸・織物業	碓氷社本社模型、碓氷社商標、養蚕改良高山社規則、桐生織物、伊勢崎銘仙、中野緋、ジャカード機
近代社会の発展	新しい風俗	一府十四県連合共進会会場(写真・人形)・模型
	教育の発達	明治初年の小学校入門札と卒業証書、「修身節約」
	郷土の先覚者	萩原朔太郎書簡、船津伝次平日記、新島譲写本
	議会政治の発展	立憲政友会選挙ポスター、時事漫画

戦争への時代	経済大恐慌	生糸輸出価格暴落を示すグラフ、多胡村経済更正計画
	戦争と県民生活	千人針、衣料切符、灯火管制用電球、軍隊手牒、前橋空襲パノラマ、焼夷弾のカラ
戦後の社会	戦後の混乱・ たちなおる群馬	墨消し教科書、群馬交響楽団パンフレット、昭和30年代民家模型
	ものづくり群馬	スバル360、ラビット スクーター、モペットコリ号、 10円ジュース自動販売機、林内作業車デルピス号

ビデオコーナー

群馬の民俗 ー生業ー	蚕と生糸、縁起だるま、メンパづくり、東毛の漁法、麦と上州、伊勢崎餅
群馬県歌	上野唱歌、上毛の歌、上州小唄、群馬県歌(第1次)、復興群馬の歌、群馬県の歌(第2次) 群馬県の歌(第3次)

イ 主な展示換え

(ア) 第3展示室「中世」

- ・第87回企画展「平成群馬の名宝展」の開催にあわせて、「長楽寺」の呂洞賓図（県重要文化財）、慈覚大師像（県重要文化財）を撤収し、替わって普光庵月船琛海墓所跡出土古瀬戸四耳壺（当館・県重要文化財）、白崖宝生像（泉龍寺・県重要文化財）、泰西王侯図（万福寺・国重要文化財）を展示した。同じく「武士団の活躍」・「室町・戦国時代の上野国」では、小林重政言上状（小林家文書・県重要文化財）、足利尊氏袖判下文（同前）、武田家朱印状2通（同前）を撤収し、小林重政着到状（同前）、足利尊氏官途状（同前）、上杉憲政書状（同前）、武田勝頼朱印状（同前）を展示した。
- ・第87回企画展「よろいとかぶと」の開催にあわせて、ミニテーマ展示「合戦絵と武将像」を実施し（10月10日～11月29日）、「長楽寺」・「室町・戦国時代の上野国」において、俵藤太物語絵巻（当館）、源平合戦図屏風（長楽寺）、武鑑百将巻（当館）、本朝之武撰（当館）を展示した。
- ・新田荘歴史資料館「第1回長楽寺展 陶磁器でみる新田荘」（10月10日～11月29日）に出品するため、木造月船琛海椅像（県重要文化財）、普光庵月船琛海墓所跡出土古瀬戸四耳壺（当館・県重要文化財）を一時撤収した。

(2) 企画展示 第85回企画展「平成群馬の名宝展」

(ア) 会期 平成21年4月25日(土)～平成21年6月14日(日) 開館日数45日

(イ) 趣旨

平成になって指定された国指定・県指定重要文化財等を一堂に公開する。先人の知恵やこころに触れ、その文化的価値を知り、これを未来に伝えることの重要性を啓発する機会とする。

(ウ) 会場

【メイン会場】

群馬県立歴史博物館 (第85回企画展として開催)

【サテライト会場】

かみつけの里博物館 高崎市染料植物園 (財)相川考古館 太田市立新田荘歴史資料館
館林市第一資料館 渋川市北橋歴史資料館 藤岡歴史館 榛東村耳飾り館 嬭恋郷土資料館
雲越家住宅資料館 玉村町歴史資料館 大泉町文化むら埋蔵文化財展示室 (以上12館園)

(エ) 主催等

主催 群馬県立歴史博物館

共催 かみつけの里博物館・高崎市染料植物園・(財)相川考古館・太田市教育委員会・
館林市第一資料館・渋川市教育委員会・藤岡市教育委員会・榛東村耳飾り館
嬭恋郷土資料館・みなかみ町教育委員会・玉村町歴史資料館・大泉町教育委員会

(オ) 展示構成

【メイン会場】

I 原始の名宝 II 古代の名宝 III 中世の名宝 IV 近世の名宝 V 近現代の名宝

(カ) 展示点数

【メイン会場】・【サテライト会場】

総展示件数 52件 (国指定文化財9件／県指定文化財等43件)

(キ) 関連行事

【メイン会場】

◇ ギャラリートーク

4月26日(日)、5月31日(日)の2回 14:00～15:00

◇ タイムトンネルで名宝たんけん

5月3日(日)、4日(火・祝)、5日(水・祝)、6日(水・振) 14:00～14:30

◇ 民俗芸能鑑賞会

榛名神社神代神楽保存会(高崎市)による県指定重要無形民俗文化財・榛名神社の神代
神楽の上演

5月17日(日) 第1回 13:30～14:00 第2回 15:00～15:30

◇ 講演会 「文化財修復の現場」

第1回 5月3日(日)「仏像解体修理の現場 ー県重文・木造薬師如来立像及び十二神像ー」
本間紀男(佛教造形研究所所長)

第2回 5月24日(日)「建造物解体修理の現場 ー県重文・相川家茶室觴華庵ー」
黒津高行(日本工業大学教授)

第3回 6月7日(日)「絵画修復の現場 ー日本の表装文化ー」
鈴木克男(表装師)

(ク) 体験学習会

【メイン会場】

◇ わくわく体験・ミニミニ掛け軸を作ろう

5月16日(土)～6月14日(日)の土日曜日

(ケ) 刊行物

展示図録「平成群馬の名宝」(平成群馬の名宝展制作会議編)

(コ) 入館状況

期間中の総入館者数 12,909名 一日平均 287名

(3) 開館30周年記念展 第86回企画展

「国宝 武人八ニワ 群馬へ帰る！ - これが最後、東と西の埴輪大集合 - 」

(ア) 期間 平成21年7月4日(土)～8月30日(日)

(イ) 会場 群馬県立歴史博物館 学習ホール・企画展示室・常設展示室第1室・第2室の古墳時代のコーナー、群馬県立近代美術館 第1企画展示室

(ウ) 展示構成

導入展示

埴輪から復元した古墳時代巫女・貴人・貴婦人の服装

保渡田八幡塚古墳出土復元埴輪群他 を学習ホールに展示

(1) ヤマト王権の埴輪

近畿地方の埴輪・今城塚古墳埴輪群・木製立物を計98点特別展示室に展示

(2) 東国をリードする上毛野の埴輪

群馬の埴輪の主要例、関東地方の旧国単位で代表的埴輪計163点を常設展示室第1室・第2室古墳時代までを利用して展示

(3) 埴輪ギャラリー - その造形と美 -

人物・動物・器財のテーマに分けて、優品47点を近代美術館で展示

(エ) 資料点数 308点

(オ) 頒布品・出版物等

・図録：A4判230頁 有償配布（税込1500円）

・リーフレット：A4判4頁 無償配布

(カ) 関連行事

・記念講演 「東国埴輪の世界」

右島和夫（群馬県文化財保護審議会委員） 7月5日（日）

・講演 埴輪群像を語る

第1回 「今城塚古墳・巢山古墳」

森田克行（高槻市教育委員会）・井上義光（広陵町教育委員会） 7月12日（日）

第2回 「飯塚古墳群・山倉1号墳」

鈴木一男（小山市教育委員会）・小橋健司（市原市教育委員会） 7月19日（日）

第3回 「保渡田八幡塚古墳・観音山古墳」

深沢敦仁（群馬県教育委員会）・徳江秀夫（(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団）
7月28日（日）

・シンポジウム「埴輪からみた上毛野・東国・畿内」 8月23日（日）

パネラー

板橋春夫（伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館）

関口功一（群馬県立勢多農林高等学校）

坂靖（奈良県立橿原考古学研究所）

日高慎（東京国立博物館）

藤森健太郎（群馬大学教育学部）

若狭徹（高崎市教育委員会）

コーディネーター

右島和夫（群馬県文化財保護審議会委員）

・ギャラリートーク

期間中の毎土曜日 担当学芸員

・わくわく体験スペシャル「おどるはにわを作ろう」 粘土による埴輪づくり

7月12日（日）・19日（日）・26日（日）・8月2日（日）

- ・ワークショップ 「はにわを描こう」 漫画家さかいひろこさん
7月19日(日)・8月15日(土)
- ・古代人になろう 古代人衣服の着用体験 期間中の毎土曜・日曜日
- ・「ぐんま古墳・はにわフェスタ」の開催
群馬県内の21の博物館・資料館等と共同して、群馬の古墳・
埴輪をテーマに連携展示・スタンプラリーを開催。
7月4日(土)～8月30日(日)

(キ) 入館状況

期間中の観覧者数 36,985人 一日平均 725人

(4) 企画展示 第87回企画展

「よろいとかぶと 上州の甲冑勢ぞろい」

(ア) 期間 平成21年10月10日(土)～11月29日(日) 開催日数 44日

(イ) 会場 群馬県立歴史博物館 学習ホール及び企画展示室

(ウ) 展示構成

導入展示 大坂夏の陣図屏風の世界

大坂夏の陣図屏風の複製

第1部 東西の領主

白糸威腹巻／朱漆塗碁石頭伊予札緋威二枚胴具足 桃形兜付

第2部 高崎藩と前橋藩

稲妻の鎧／神明宮の甲冑／前橋藩主松平家陣羽織

第3部 西毛・北毛の領主

金銅大鍬形／黒漆塗鯨尾形兜／金小札赤糸威具足

第4部 長尾氏から館林藩へ

紺糸威五枚胴具足／卯花糸威金箔伊予札胴具足

第5部 上州甲冑師の世界

鉄地六十二間小星兜／鉄錆地三十二間筋兜鉢／雪下胴具足

(エ) 資料点数 48件55点

(オ) 頒布品・出版物等

図録：A4判72頁 有償頒布(700円)

リーフレット：A4判4頁 無償配布

(カ) 入館状況

期間中の総入館者数 13,643人 一日平均 310人

(5) ミュージアム・シアター 「はくぶつ館がえいが館!？」

(ア) 期間 平成21年12月20日(日)・平成22年1月10日(日)・2月14日(日)・3月14日(日)

開催日数4日間

(イ) 趣旨 県民と創る特別展示「映画ポスター大林コレクションⅡ～思い出のスクリーン～」が博物館展示室の改修工事にあたり延期となったため、その代替えとして視聴覚室での映画上映会を企画したものであった。本館所蔵の映画ポスターコレクションに関連して、映像文化についての理解を一層深めていただくため、年末から

3月まで月1回のペースで内外の4作品を紹介した。また、上映作品についてのポスターと映画看板等の掲示も行なった。

(ウ) 主催 群馬県立歴史博物館

(エ) 上映作品

(1) 平成21年12月20日(日) 「歓喜の歌」 平成20年(2008)作品 112分

(2) 平成22年 1月10日(日) 「男はつらいよ・寅次郎子守唄」 昭和49年(1974)作品 104分

(3) // 2月14日(日) 「シェーン」 1953年(昭和28)作品 118分

(4) // 3月14日(日) 「ローマの休日」 1953年(昭和28)作品 117分

(オ) 出版物 「はくぶつ館がえいが館!?(リーフレット) 2頁 無料配布

(カ) 観覧状況 上映期間中の総観覧者数 779名 一日平均 195名

2 教育普及

(1) 広報活動

ア 企画展ポスター・ちらし配布

県内小・中・養護・高等学校、県内教育機関、県内文化会館、県内各市町村、県内外博物館、県内図書館、県内報道機関、県内観光施設等

イ 博物館だより・歴史博物館カレンダー配布

県内小・中・養護・高等学校、県内教育機関、県内文化会館、県内各市町村、県内外博物館、県内図書館、県内報道機関、県内観光施設等

ウ 県広報課関係広報

ぐんまちゃんの掲示板、ぐんま広報、グラフぐんま、ぐんま情報トッピング、メールマガジン「ぐん！と GUNMA」等

エ 県内報道機関へのPR

上毛新聞本社、上毛新聞ぱれっと編集室、上毛新聞タカタイ編集室、読売新聞前橋支局、朝日新聞社前橋総局、毎日新聞社前橋支局、産経新聞社前橋支局、東京新聞前橋支局、朝日ぐんま、群馬よみうり、群馬東部よみうり、桐生タイムス、日本放送協会前橋放送局、エフエム群馬、ラジオ高崎等

オ 広報誌掲載

タウン情報誌、月刊情報誌、歴史関連雑誌等

カ 企画展図録配布

県内教育機関、県内各市町村教育委員会、県内図書館等

キ 紀要配布

県内教育機関、県内各市町村教育委員会、県内外博物館、県内図書館、国関係機関等

ク 年報のWeb掲載

年報を印刷・配布から、Web ページ上への PDF ファイルでの掲載に変更

ケ 学校団体利用促進広報

県内小・中・養護・高等学校、県内各市町村教育委員会、県外小学校への利用案内の配布
東京都練馬区・中野区・目黒区・西東京市・東久留米市・東大和市教育委員会への訪問
近隣幼稚園、保育園、保育所への「お出かけ体験」利用促進ちらしの配布

コ Webページの充実

企画展情報の充実
イベントや休館日を確認できるカレンダーの掲載

サ 群馬の森来園者に対する広報の充実

公園入口へのポスター掲示、来園者へのチラシ配布

シ 開館30周年記念展の重点広報

全国大学考古学研究室、日本考古学学会、県外博物館友の会、近県旅行業者へのちらし配布
県内小学6年生へのちらし配布
県内コンビニエンスストアへのポスター掲示
ぐんま総合情報センターでのイベント開催
はにわフェスタの開催
新聞、専門誌、広報誌等への記事掲載

(2) 企画展・特別展に伴う開催行事

	種 類	演 題 等	講師又は出演者等	期 日	会場等	参加数	小 計
第 85 回 企 画 展	企画展解説 (ギャラリー・トーク)		築瀬大輔 (当館学芸員)	4. 26 5. 31	学習ホール	22 (2回)	45
	講演	仏像解体修理の現場 — 県重文・木造薬師如来立像及び十二神像 —	本間紀男 (佛教造形研究所所長)	5. 3	視聴覚室	72	
	上演	県指定重要無形民俗文化財・榛名神社の 神代神楽	榛名神社神代神楽保存会	5. 17	学習ホール	137 (2回)	
	講演	建造物解体修理の現場 — 県重文・相川家茶室 觴華庵 —	黒津高行 (日本工業大学教授)	5. 24	視聴覚室	37	
	講演	絵画修復の現場 — 日本の表装文化 —	鈴木克男 (表装師)	6. 7	視聴覚室	78	
	常設展解説	タイム・トンネルで 名宝たんけん	当館学芸員 ・ 解説員	5. 3 ～ 5. 6	常設展示室	111	
第 86 回 企 画 展	ギャラリー・トーク		三浦茂三郎 (当館学芸係長) 杉山秀宏 (当館学芸員)	7. 4 11 18 25 8. 1 8 15 22 29	企画展示室 美術館1F	22 25 23 20 49 37 31 34 45	893
	講演	東国の埴輪の世界	右島和夫 (群馬県文化財保護審議会委員)	7. 5	視聴覚室	137	
	発表会	埴輪群像を語る① 「今城塚古墳・巢山古墳」	森田克行 (高槻市教育委員会) 井上義光 (広陵町教育委員会)	7. 12	企画展示室	98	
		埴輪群像を語る② 「飯塚古墳群・山倉一号墳」	鈴木一男 (小山市教育委員会) 小橋健司 (市原市埋蔵文化財調査センター)	19		78	
		埴輪群像を語る③ 「保渡田八幡塚古墳・観音山古墳」	深澤敦仁 (群馬県教育委員会) 徳江秀夫 (群馬県埋蔵文化財調査事業団)	26		115	
		シンポジウム	古墳時代の東国と畿内		8. 23	美術館講堂	
	ギャラリー・トーク		森田真一	10. 11	企画展示室	30	870

第 87 回 企 画 展			(当館学芸員)	11. 22		12	
	体験	手作り甲冑教室	小見 進 清水敏雄	10. 18 25 11. 8	学習室	13 11 12	
	体験	甲冑を着てみよう		10. 10～ 11. 24	学習ホール	682	
	講演	甲冑のやさしい見方	藤本正行 (國學院大學兼任講師)	11. 1	視聴覚室	55	
	講演	戦国・織豊期の 武家の服装	佐多芳彦 (國學院大學栃木短期大学准教授)	11. 15	視聴覚室	55	
県民 と創 る特 別展	ミュージアム・ シアター	「歓喜の歌」		12. 20	視聴覚室	152	779
		「男はつらいよ・寅次郎子守唄」		1. 10		220	
		「シェーン」		2. 14		216	
		「ローマの休日」		3. 14		191	
計2,999人							

(3) 講 座 等

種 類	演 題 等	講 師	期 日	会 場 等	参加数	小 計
歴 史 博 物 館 講 座	① 中島知久平没後60年	手島 仁 (当館学芸員)	9. 19	視聴覚室	93	495
	② 小田原攻めと上野国	青木 裕美 (嘱託職員)	11. 21	〃	137	
	③ 前橋天神山古墳の再検討	杉山 秀宏 (当館学芸員)	1. 16	〃	130	
	④ 戦国領主横瀬氏の国づくり	築瀬 大輔 (当館学芸員)	2. 20	〃	135	
館 長 講 座	① 埴輪の歴史を読む	黒田日出男 館長	7. 25	美術館講堂	183	1000
	② 直江兼続と関ヶ原の戦い	〃	10. 10	〃	367	
	③ 山本勘助と武田信玄	〃	12. 19	〃	216	
	④ 山本勘助の江戸時代	〃	3. 6	〃	234	
計 1,495 人						

(4) 学校教育との連携

「生きる力」「確かな学力」育成を目指す学校に対して、教育機関としての博物館がどのように支援できるかという観点から、次のとおり事業を実施し学校教育との連携強化に努めた。

ア 火おこし体験などの学校向け体験学習の充実

まいぎり、火打ち、きりもみの三つの発火法による火おこし、石臼を用いた米の粉ひき、縄文時代の布編み技法等の体験学習を実施した。

イ 子ども向け解説「歴史探検」の実施

学校団体に利用する小学6年生を対象に、常設展示「目で見える群馬の歴史」を楽しく見学できるよう「弥生」「古墳」「江戸」の三つのコースを設定し、解説員がわかりやすく説明した。

ウ 臨時休館日の学校団体受け入れ

展示替え等の臨時休館日には、火おこし体験と歴史探検の利用に限り、学校団体を受け入れた。

エ ワークシート「なんだろう」の活用

小学校低学年向けワークシート「なんだろう」の内容を定期的に入れ替え、子どもが休日を有意義に過ごせるように支援した。

オ 地域との連携事業

岩鼻公民館事業「地域子ども教室」を当館わくわく体験コーナーで実施し、土曜日の子どもの居場所づくりについて近隣公民館との連携を図った。

カ 近代美術館との連携

隣接する近代美術館の学校向け体験プログラム「アートツアー」と、当館の火おこし体験、歴史探検の実施時間とコマ割りを統一し、ローテーションを組んで両館を利用できるようにした。

キ 歴史体験学習の指導者派遣「お出かけ体験」

縄文時代の布編みやかご編み体験、昔の遊びとしての凧やかざぐるま作り体験の指導者を派遣し、子どもたちの歴史体験学習を支援した。

体験内容	学校名・学年等
縄文編み体験	高崎市立里見小6年親子、渋川市立古巻小6年、安中市立西横野小6年
勾玉作り体験	高崎市立北部小6年、高崎市立岩鼻小6年親子、下仁田町立小坂小5・6年、高崎市立矢中小クラブ
かご編み体験	高崎市立金古南小4年、下仁田町立小坂小3・4年、高崎市立矢中小クラブ
ミニ凧作り体験	高崎市立金古南小1年、下仁田町立小坂小1・2年
かざぐるま作り体験	高崎市立滝川保育所年長、高崎市立京ヶ島保育所年長、明德幼稚園年長、高崎健康福祉大学附属幼稚園年中
ミニ凧・かざぐるま作り体験	沼田市立白沢小1年、前橋市立敷島小1年
縄文編み・かご編み・ミニ凧・かざぐるま体験	高崎市立大類小4年親子

(5) 体験学習

ア 体験学習の目的

- ・五感を通して歴史を学び、自然や歴史に対する興味関心意欲を高める。
- ・過去の人間の生き方や生活の知恵を体験的に学ぶことを通して、生きる力を育成する。
- ・参加体験型の学習形態により、主体的に楽しく学習できる博物館を目指す。
- ・企画展等の展示に関連した情報を提供することにより、総合的・共感的に来館所の展示に関する理解を深める。

イ 体験学習の場所

- ①個人の来館者に対応した体験・・・体験学習コーナー
- ②学校団体等に対応した体験（含む出前）・・・中庭、学校
- ③施設等に対応した出前体験・・・社会教育施設、企業等

ウ 体験学習の内容と体験者数(平成21年度)

- ① 個人の来館者に対応した体験【土・日・祝日及び学校の長期休業日 午後1時～4時】

体 験 名	内 容	体験者数
『かざぐるまを作ろう』 4/1～5/10	カラフルにアレンジした材料で、伝統的な玩具であるかざぐるまを作る。	[19日間] 5,766人
『ミニミニ掛け軸を作ろう』 5/17～7/13 企画展対応	色画紙と和紙で長さ20cm程度のミニミニ掛け軸を作り、掛け軸の作りを知る。	[10日間] 805人
『切り紙コースター』 7/4～12	簡単な切り紙体験。切り取った切り紙を加工してコースターを作る。	[4日間] 386人
『古代人になろう』 7/5～8/30 企画展対応	古墳時代の貴人・貴婦人・巫女の衣装着付け体験を通して、衣装の特徴について気づく。	[18日間] 842人
『週替わりおもちゃ工房』 7/18～8/30	親子を対象とした6種類のおもちゃの作製を週替わりメニューで実施し、夏休み課題へのヒントを提供する。	[39日間] 4,050人
『ミニ団扇を作ろう』 9/12～27	森に住む動物を想像し、かわいい動物の絵柄のミニ団扇を作る体験。	[9日間] 1,348人
『武将かぶとを作ろう ・甲冑を着てみよう』 10/3～11/29 企画展対応	好きな戦国武将の前立てのついたオリジナル兜作り。 戦国武将の鎧と兜を身につけることで、戦国武将や戦国の世の中に興味・関心を持つ。	[22日間] 3,045人 682人
『ミニ凧を作ろう』 12/5～23	五角形のミニ凧を作って揚げることを通して、日本各地のたこの形の楽しさを理解する。	[7日間] 794人
『縄文編み体験』 1/9～2/28	縄文時代に行われていた編み物の製作を通して、当時の人の暮らしに興味を持つ。	[18日間] 343人
『ふぐ凧を揚げよう』 3/6～22	ふぐの形のミニ凧を作ってあげることを通して、日本各地の凧の形の楽しさを理解する。	[7日間] 1,500人
『かざぐるまを作ろう』 3/27～31	カラフルにアレンジした材料で、伝統的な玩具であるかざぐるまを作る。	[4日間] 661人

【わくわく体験スペシャル】

体 験 名	内 容	体験者数
卓上ミニ兜、ミニミニすだれ、おどろはにわ、花押、どんぐりパーク、型紙年賀状、卓上ミニ門松、新・縄文ポシエット、つるし飾り、十連凧	製作に時間がかかる人数限定の体験学習。 一部要材料費	[13日間] 156人
個人対象体験学習実施人数合計		20,378 人

② 学校および社会教育団体に対応した体験【申込に応じて随時実施】

体 験 名	内 容	体 験 者
『火おこし』 4/14～11/11	火打ち・舞ギリ・キリモミでの発火体験を通して、歴史に対する興味関心を高める。	101 校 7,649 人
『石臼ひき』 9/8～12/11	昔の石臼ひきを体験することで、昔の生活の様子に興味を持つ。	29 校 1,625 人
『縄文編み』 1/13～3/12	二人一組で協力して、縄文編みを製作し、当時の技術と協力関係の大切さを学ぶ。	2 校 76 人
『ミニ凧作り』 1/13～3/18	江戸の角凧風ミニ凧、山口県のふぐ凧を作ってあげることを通して、凧に親しみ凧揚げの楽しさを知る。	7 校 362 人
その他『かざぐるま、ミニ団扇、武将かぶと』	個人向け体験メニュー	5 校 248 人
お出かけ体験	縄文編み、まが玉、ミニかご、ミニ凧、かざぐるまの製作を出前により体験してもらい、縄文人の生活や、昔のあそびについて知る。	21 校 1,329 人
社会教育団体	「かざぐるま、ミニミニ掛け軸、切り紙コースター、はにわキーホルダー、はにわバイザー、ミニまが玉、ミニ団扇、武将かぶと」などの制作を通し、モノを作る楽しさを知る。	10 団体 210 人
団体対象体験学習実施 人数合計		175 団体 11,499 人

エ 平成21年度の体験者総数

個人	(大人) 9,153 人	(子ども) 11,225 人	合	計 31,877 人
団体	(大人) 1,251 人	(子ども) 10,248 人	計	

オ 指導者

一般県民から募集した『体験学習ボランティア』の協力により実施している。

(6) ボランティア

歴史博物館ボランティアとして、次の2点の活動に従事している。

- 1 体験学習の学習者に対する指導・助言及び準備
- 2 事業広報のためのチラシ等の発送準備

ア 概要

登録ボランティアは土・日曜日、祝日の活動が中心で、歴史や社会貢献、社会的有用労働に興味を持っている人が多い。

年代別に見ると、60代以上が全体の半数を占め、昨年度より全体的に高齢化している。また、10～20代の登録者も多いが、学生のため活動できる日は限られている。50・60代の女性は、子育てが一段落し、仕事に従事していない専業主婦が多く、60代以上の人は退職後にボランティア活動を始めている。いずれも社会のために何か役立ちたいという理由でボランティア活動を始めた人が多く、土・日曜日だけでなく平日も活動している。

ボランティアの居住地は、当館から1時間以内の市町村（高崎市・前橋市・藤岡市・伊勢崎市）が多いが、中には東毛地区や埼玉県から長時間をかけて来館するボランティアもいる。

今年度も、学校の夏休み中に活動する短期間学生ボランティアを募集した。高校生29名が、親子向け体験学習「週替わりおもちゃ」の指導補助に従事した。

改修工事のため、12月～3月は、活動を休止した。

イ 年間の活動人数（「体験学習」「事業広報」4月～11月） のべ 983人

ウ 研修会の実施

体験学習の指導を円滑に進めるために、体験学習の内容が変わるたびに研修会を実施している。また、ボランティアの資質向上を図るために他の社会教育施設等の見学会や研修会を実施している。

4月23日(木) 第1回研修会〔平成21年度全体会・体験学習事前研修〕

6月24日(水) 第2回研修会〔体験学習事前研修〕

9月2日(火) 第3回研修会 視察研修会

〔高崎市観音塚考古資料館見学・群馬県立近代美術館アートツアー体験〕

10月3日(土) 第4回研修会〔体験学習事前研修〕

11月28日(土) 第5回研修会〔展示説明会〕

※学生ボランティア実技研修会（夏休み） 7月24日

エ その他

- ・体験学習ボランティアには館から食費・交通費の支給はないが、作業服を支給している。
- ・体験学習ボランティアへの連絡のため、毎月『歴博ボランティアだより』を発行してる。
- ・4年以上または60日以上活動したボランティアに対して感謝状を贈呈する。（平成22年4月）
（今年度対象者3名）

(7) 刊行物の発行

	名 称	規格・頁数	部数
書籍	第85回企画展「平成群馬の名宝展」図録	A4判・80頁	1,300
	第86回企画展「国宝武人ハニワ、群馬へ帰る！」図録	A4判・246頁	1,500
	第86回企画展「国宝武人ハニワ、群馬へ帰る！」図録(増刷)	A4判・246頁	1,500
	第87回企画展「よろいとかぶと」図録	A4判・72頁	1,000
	研究紀要第31号	A4判・98頁	1,300
パンフレット類	第85回企画展「平成群馬の名宝展」リーフレット	A4判・4頁	20,000
	博物館だより第115～118号	A3判二つ折り	各4,000
	スタンプラリーマップ	A3判三山蛇腹折り+二つ折り	10,000
	第87回企画展「よろいとかぶと」リーフレット	A3判二つ折り	8,000
	第86回企画展「国宝武人ハニワ、群馬へ帰る！」リーフレット	A3判二つ折り	30,000
	第86回企画展「国宝武人ハニワ、群馬へ帰る！」リーフレット	A3判二つ折り	3,500
	第87回企画展「よろいとかぶと」リーフレット(増刷)	A3判二つ折り	3,000
	平成22年度版群馬県立歴史博物館カレンダー	変形A3判巻き三つ折り	15,000
ちらし	第87回企画展「よろいとかぶと」ちらし	A4	15,000
	第86回企画展「国宝武人ハニワ、群馬へ帰る！」ちらし	A4	34,000
	第86回企画展「国宝武人ハニワ、群馬へ帰る！」ちらし(増刷)	A4	10,000
	ミュージアム・シアター「はくぶつ館がえいが館」ちらし	A4	15,000
	平成22年度学校向け利用案内ちらし	A4	4,000
	火おこし説明ちらし	A4二つ折り	10,000
	第88回企画展「粉もの上州風土記」ちらし	A4	30,000
	火おこし体験証	B6	10,000
ポスター	第87回企画展「よろいとかぶと」ポスター	B2	1,500
	第86回企画展「国宝武人ハニワ、群馬へ帰る！」ポスター	B2	1,500
	第86回企画展「国宝武人ハニワ、群馬へ帰る！」ポスター(増刷)	B2	400
	ミュージアム・シアター「はくぶつ館がえいが館」ポスター	B2	1,200
	第88回企画展「粉もの上州風土記」ポスター	B2	1,800

招待券	第87回企画展「よろいとかぶと」招待券	70×190	6,000
	第86回企画展「国宝武人ハニワ、群馬へ帰る！」招待券	70×190	3,500
	第86回企画展「国宝武人ハニワ、群馬へ帰る！」招待券(増刷)	70×190	3,000
	第86回企画展「国宝武人ハニワ、群馬へ帰る！」招待券(増刷)	70×190	6,500
	第88回企画展「粉もの上州風土記」招待券	70×190	6,000

(8) 展示解説

解説実施回

	常設解説		企画解説		ガイダンス		質問解説	歴史探検						七不思議 <small>ちよつとむかし探検</small>	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数		弥生コース 件数	人数	古墳コース 件数	人数	江戸コース 件数	人数	人数	人数
4月	4	6	0	0	5	253	108	2	62	6	191	0	0	0	0
5月	4	52	0	0	42	3,552	225	3	93	61	2,255	0	0	0	0
6月	4	93	0	0	40	2,760	125	1	24	51	1,901	2	74	27	
7月	2	12	0	0	29	2,214	307	0	0	18	772	0	0	57	
8月	6	24	0	0	14	387	313	0	0	3	79	0	0	190	
9月	5	40	0	0	12	815	85	0	0	10	382	0	0	0	146
10月	5	33	0	0	28	2,025	239	0	0	15	520	0	0	19	959
11月	6	119	0	0	16	720	195	0	0	5	160	2	43	14	376
12月															
1月					1	22									
2月															
3月															
合計	36	379	0	0	187	12,748	1,597	6	179	169	6,260	4	117	307	1,481

* 常設解説は、常設展示について行う解説。

* 企画解説は、企画展示について行う解説。

* ガイダンスは、博物館案内。見所紹介。

* 質問解説は、各展示室に配置された解説員が観覧者の質問に答えたり、説明したりするもの。

* 歴史探検は、小学校6年生に対して行う歴史の調べ学習。

* 七不思議は、夏休み中、子ども向けに行われるお話し会。

(9) 博物館実習生の受入

群馬県内に所在する大学及び本県出身の学生が在籍する大学からの要請に基づき、博物館実習生を受け入れた。

ア 趣旨

博物館法に規定する学芸員取得の要件である博物館実習を、本館が定める実施要項に従って実施し、後継者の育成に寄与する。

イ 期日

- ・平成21年7月28日(火)～8月7日(金) [8月1(土)・2(日)・3(月)日を除く8日間]
- ・平成21年8月25日(火)～9月4日(金) [8月29(土)・30(日)・31(月)日を除く8日間]

ウ 実習生 12大学・25名

- ・内 訳 茨城大学2名、金沢学院大学2名、京都橘大学2名、群馬県立女子大学5名、群馬大学1名、昭和女子大学1名、高崎経済大学6名、帝京大学1名、東海大学1名、東京国際大学1名、新潟大学1名、日本大学2名

エ 内容

- ・講 義 館長講話（これからの博物館）、群馬県立歴史博物館（の抱える問題）の概要、総務係の業務、教育普及の業務、学芸係の業務、群馬の森の概要、教育普及事業（広報活動）についてなど
- ・実 習 研究室業務実習（考古・歴史・美術工芸・民俗）、企画展「国宝武人ハニワ、群馬へ

- ・その他 帰る！」撤収作業実習、教育普及業務実習、「私の企画展」案作成作業・発表など
オリエンテーション、自己紹介、館内施設見学、群馬の森内施設見学、近代美術館見
学、懇談会など

3 調査・研究

(1) 資料調査

ア 趣旨

郷土群馬の歴史や文化を考える上で、有益な各種資料の調査を、「平成21年度群馬県立歴史博物館資料調査員の設置並びに資料調査実施要項」に基づいて実施した。

(ア) 資料調査の目的

群馬県立歴史博物館の調査研究及び展示等に必要な資料の発見や調査を行い、博物館の資料とする。

(イ) 資料調査員

資料調査員は、研究者及び有識者の中から委嘱する。

資料調査員は、考古・歴史・美術工芸・民俗の各部門について適任者を選定する。

委嘱の期間は、平成21年6月1日から平成22年3月31日までとする。

(ウ) 調査の謝金及び旅費

資料調査員には、予算の範囲で謝金及び旅費を支給する。

イ 調査内容

No.	部門	調査テーマ	調査内容	調査員	担当職員
1	歴史	亀榊屋(たねや)関係資料の整理	高崎田町で営業していた亀榊屋(たねや)の絵袋を中心とした資料の調査・整理。	佐藤 匠	手島仁
2	歴史	萩原進資料の整理	萩原家より寄贈希望の資料の調査・整理を行う。	小駕雅美	手島仁
3	歴史	富士講資料・歴史収蔵庫資料の整理	1. 富士講資料の整理 2. 歴史収蔵庫の整理 ・収蔵庫棚の再整理 ・収蔵庫内の再整理	小山友孝	中山剛志
4	歴史	甲冑資料の基礎的調査—実測図の作成を中心として—	第87回企画展に向けて、展示予定の館蔵資料や借用予定資料を可能な限り実測することを目的とする。	佐野良平	森田真一
5	民俗	映画ポスター資料の基礎調査・整理	平成11年、前橋市在住の元映画看板画家大林春雄氏から5千枚以上もの映画ポスターが群馬県に寄贈された。本資料が、当館へ移管(管理替え)されたことから、基礎資料の構築と継続的なシリーズとしての特別展示の実施に向け、調査・整理を行う。	島田志野	神宮善彦
6	考古	館蔵考古資料の基礎整理	1. 考古学研究室、同収蔵庫の環境整備(記録整理・場所の整理整頓等) 2. 未整理資料のうち、展示・貸出・観覧等利用頻度の高いものを優先整理 岩澤正作資料・菌田芳雄関係資料・正満英利資料	外山和夫	杉山秀宏

			等 3. 整理の混乱を防ぐために、収蔵棚と資料の「同一符号」の解消。 4. コンピューター入力に備えて、資料名称などの用語の整理。		
7	美術 工芸	島霞谷・隆夫妻 関係資料の調査	桐生市島榮一氏所蔵（当館寄託）の島霞谷・隆夫妻関係資料の調査を行う。	山田 烈	築瀬大輔
8	美術 工芸	県内中世考古資料の調査	常設展示第3室の「中世の生活と産業・交易」の展示資料を更新するためのデータ収集と選定を行う。	黒沢照弘	築瀬大輔

ウ 資料調査員会議

(ア) 第1回資料調査員会議

日時 平成21年6月2日（火） 午前10時30分～12時

会場 本館会議室

議題 委嘱状交付・調査計画の検討・調査実施方法について・その他

(イ) 第2回資料調査員会議

日時 平成22年3月12日（金） 午前10時30分～12時

会場 本館会議室

議題 資料調査成果についての報告及び質疑応答・その他

(2) 調査研究

博物館活動及び館員の資質向上に資するため、職員の担当業務や専門性により、今年度のテーマを下記のとおり設定し、調査研究を実施した。

平成21年度 調査研究テーマ一覧

No.	部 門	氏 名	研 究 テ ー マ
1	歴 史	手島 仁	森村西三関係資料の整理
2	歴 史	青木裕美	戦国期上野国領主の発給文書に関する基礎的研究
3	歴 史	中山剛志	洛中洛外図屏風を中心とした屏風絵の研究
4	美術工芸	築瀬大輔	妙安寺及び浄土真宗資料の調査
5	民 俗	神宮善彦	群馬県内における河童伝承の調査
6	考 古	杉山秀宏	前橋天神山古墳の再検討
7	考 古	杉山秀宏	鋸の研究
8	考 古	杉山秀宏	群馬県内主要馬具実測

(3) 各調査研究部門

ア 考古部門

研究室の構成は、三浦係長・杉山主幹・森田主任の3名である。

主な活動は、展覧会では開館30周年記念展 第86回企画展「国宝 武人ハニワ群馬へ帰る！ーこれが最後、東と西の埴輪大集合ー」を杉山・三浦が担当した。歴史博物館講座では、平成22年1月16日（土）に杉山が講師として「前橋天神山古墳の再検討」を講演した。友の会遺跡めぐりでは、平成22年2月20日（土）に三浦が講師として那須の古墳を案内した。資料調査では、平成21年11月25日（水）～12月1日（火）にかけて、杉山が山王金冠塚古墳出字形金銅製冠の復元に向けての冠の類似調査を韓国で実施した。展示のための調査では、常設展示の変更に伴う旧石器・縄文・弥生・古墳・奈良・平安時代の資料調査を実施し、有識者への聞き取り調査を行った。

イ 歴史部門

歴史調査研究室は、手島主幹、森田主任、中山主任の3名の構成により調査活動が実施された。本博物館講座へは手島が出講した。

ウ 民俗部門

民俗部門は、神宮学芸員1名の構成により、調査研究活動が実施された。

企画展・特別展関係では、当初予定された県民と創る特別展示「映画ポスター大林コレクションⅡー思い出のスクリーンー」が、緊急に展示室改修工事の入ったことから延期となったが、映画ポスターについての資料調査・整理は継続した。また、映画上映会に関連して映画看板画家の調査も行なわれた。

エ 美術工芸部門

美術工芸部門は築瀬大輔主幹が調査研究、資料収集・管理、展示・講演業務を担当した。

調査研究・資料調査事業として、平成23年度第90回企画展「妙安寺と真宗の美術(仮題)」のための基礎調査「妙安寺資料の調査」、「島霞谷・隆夫妻関係資料の調査」を実施した。展示活動では、第85回企画展「平成群馬の名宝展」、ミニテーマ展示「合戦絵と武将像」を実施した。普及活動では、博物館講座において「戦国領主横瀬氏の国づくり」(2月20日)を築瀬が講演した。

(4) 紀要

以下の内容で、『群馬県立歴史博物館紀要第31号』を刊行した。

資料紹介「沼田のベエ凧」	神宮善彦
鑄金工芸家・森村西三とその時代	手島 仁
群馬県における後・終末期古墳からみた律令郡領域の研究 I 分布から見た上毛野について	三浦茂三郎 杉山秀宏
一様々な分布から見た古墳時代上毛野の様相一	
資料紹介「岡野家文書にみる西埼玉地震」	手島 仁

4 資料の収集・整理

(1) 資料整理

ア 考古部門

資料調査研究の項にもあるように、外山氏に継続的に計100日間ほど来館いただき、特に岩澤コレクションの資料整理を行った。

イ 歴史部門

本年度資料収集で特記されるものは、竹腰徳蔵文書一括、岡野家文書追加分132件、前橋藩主松平家拝領品2点、人力車1点、群馬テレビスタジオカメラ一式などである。

ウ 民俗部門

寄贈資料では、養蚕信仰、及び郷土玩具の関連資料として迦葉山の天狗面などを受け入れ収蔵資料の充実をはかることができた。また、受託中である山鹿・藤井コレクションの凧資料についても整理作業が引き続き実施され、その成果の一部として研究紀要に資料紹介「沼田のペエ凧」として報告した。

エ 美術工芸部門

渋川市個人から脇差（備前国住長光）及び刀装具一式を、高崎市個人からスペンサー騎兵銃1挺の寄贈を受けた。

(2) 保存管理

資料整理及び管理は各研修室・収蔵庫・展示室ごとに行われるが、共通事項として保存環境の整備・資料の修復があり、以下の事業を行った。

ア 保存環境の整備

- ・収蔵庫・展示室の温湿度調整・記録（機械自動管理）
- ・虫菌害防止対策として、収蔵庫・展示環境の測定（飛来虫などを館職員で捕獲し記録）や清掃、整理整頓等の日常管理
- ・資料燻蒸（年3回）

イ 資料の修復及び保存修理

金井雨洲筆「紙本淡彩藤橋籠渡図」（嘉永元年）の修理（第2期）を実施した。刀剣資料80振と銃砲資料80挺の手入れを各1回実施した。

ウ 国有文化財管理

例年通り、綿貫観音山古墳・塚廻り古墳群・舞台第1号墳の重要文化財について文化庁からの無償貸与を受け、展示・保管した。

(3) 収集資料

本年度の収集資料は、寄贈資料 1,264 点、購入資料 0 点、移管資料 0 点、採集資料 0 点で、合計 1,264 点。総計 92,999 点となる。

ア 平成21年度所蔵資料集計

部 門	自 然	考 古	歴 史	美術工芸	民 俗	教育普及	合 計
	件 点	件 点	件 点	件 点	件 点	件 点	件 点
寄贈資料	0-0	0-0	13-1261	2-2	1-1	0-0	16-1264
購入資料	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0
移管資料	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0
採集資料	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0
21年度	0-0	0-0	13-1261	2-2	1-1	0-0	0-0
総 計	129	31,981	38,356	2,495	18,908	1,130	92,999

イ 寄贈資料 16件 1264点

No.	部門	資料名称	点数
1	1 歴史	竹腰徳蔵文書	1括915点
2	1 歴史	黒澤長吉文書	1括173点
3	1 歴史	スタジオカメラHK-323	1式
	2 歴史	テープレコーダDN-3602RG	1式
4	1 歴史	人力車	1点
	2 歴史	コニシロクカメラ	1点
5	1 歴史	前橋藩主松平家拝領品「屏風」	1点
	2 歴史	前橋藩主松平家拝領品「軸物」	1点
6	1 歴史	第69回高校野球選手権大会中央高校甲子園出場関連資料	5点
7	1 歴史	立憲政友会入会申込書	3点
8	1 歴史	飛行機木製プロペラ	1点
9	1 歴史	岡野家資料(追加分)	132件
10	1 歴史	千々和実関係資料	26点
11	1 美工	脇差 銘 備前国住長光 及び刀装具	1式
12	1 民俗	迦葉山の天狗面	1点
13	1 美工	スペンサー騎兵銃	1挺

ウ 購入資料

0 件

工 移管資料

0 件

才 採集資料

0 件

力 寄託資料

10件173点

No.		部門	資料名称	点数
1	1	歴史	小林家文書	29通
2	1	歴史	沼田藩土岐家資料	1括
3	1	歴史	新田家資料	67点
	2	歴史	新田家書画資料	70点
4	1	歴史	象眼儀(中曾根家和算資料)	1点
5	1	美工	短刀 銘 當麻 及び付属品	1式
6	1	美工	刀 銘 和泉守兼重	1口
	2	美工	脇差 銘 豊後国重行	1口
	3	美工	短刀 無銘	1口
	4	美工	槍 無銘	1口

5 利用状況

(1) 利用者数

ア 月別利用者数

() 内は開館日数

月 (日 数)	4月 (22)	5月 (28)	6月 (12)	7月 (24)	8月 (27)	9月 (16)	10月 (23)	11月 (25)	12月 (0)	1月 (0)	2月 (0)	3月 (0)	計 (177)	
観覧者	一 般	1,511	3,834	1,832	10,518	16,392	1,072	5,140	4,006	0	4	6	213	44,528
	高・大学生	171	137	81	207	673	55	87	93	0	0	5		1,509
	小・中学生	733	4,055	2,579	3,555	4,374	1,130	2,939	1,318	0	72			20,755
	幼 年 者	108	129	63	365	773	163	522	206	0	0	18	217	2,564
	身 障 者	55	148	33	337	392	52	128	154	0	0			1,299
小 計	2,578	8,303	4,588	14,982	22,604	2,472	8,816	5,777	0	76	29	430	70,655	
行事参加者	3,793	3,356	808	2,980	3,984	1,759	2,952	2,319	1,392	874	1,383	2,118	27,718	
計	6,371	11,659	5,396	17,962	26,588	4,231	11,768	8,096	1,392	950	1,412	2,548	98,373	
累 計	6,371	18,030	23,426	41,388	67,976	72,207	83,975	92,071	93,463	94,413	95,825	98,373		

イ 学校団体等行事参加者数

(幼・小・中学生観覧者数に含まれ、複数のプログラムに参加の学校も有り)

月 (日 数)	4月 (22)	5月 (28)	6月 (12)	7月 (24)	8月 (27)	9月 (16)	10月 (23)	11月 (25)	12月 (0)	1月 (0)	2月 (0)	3月 (0)	計 (177)
ワークショップ	火おこし	253	2,433	2,342	1,167	104	574	593	183				7,649
	石臼ひき						146	1,033	439		7		1,625
	縄文編み									76			76
	その他		98	124				422	101	153	180	232	629
歴史探検	253	2,348	1,999	772	79	382	520	203					6,556
昔のくらし解説						146	959	376					1,481
計	506	4,879	4,465	1,939	183	1,248	3,527	1,302	153	256	239	629	19,326
累 計	506	5,385	9,850	11,789	11,972	13,220	16,747	18,049	18,202	18,458	18,697	19,326	

ウ 行事参加者数(個人・団体)

月 (日 数)	4月 (22)	5月 (28)	6月 (12)	7月 (24)	8月 (27)	9月 (16)	10月 (23)	11月 (25)	12月 (0)	1月 (0)	2月 (0)	3月 (0)	計 (177)
行事参加者	3,793	3,356	808	2,980	3,984	1,759	2,952	2,319	1,392	874	1,383	193	25,793
学校団体行事参加者	235	2,287	2,093	1,039	90	651	1,667	575	0	72	23	1,938	10,670
計	4,028	5,643	2,901	4,019	4,074	2,410	4,619	2,894	1,392	946	1,406	2,131	36,463
累 計	4,028	9,671	12,572	16,591	20,665	23,075	27,694	30,588	31,980	32,926	34,332	36,463	

工 団体利用者数

月 (日 数)	4月 (22)	5月 (28)	6月 (12)	7月 (24)	8月 (27)	9月 (16)	10月 (23)	11月 (25)	12月 (0)	1月 (0)	2月 (0)	3月 (0)	計 (177)
一 般	団体数	2	2	2	10	8	1	4	3				32
	人数	44	45	90	281	201	22	89	112				884
高・ 大生	団体数	1	1	1	1	3		1	1		1		10
	人数	118	13	38	19	41		14	36		5		284
中 学 生	団体数		2			2	2		1				7
	人数		212			22	14		7				255
小 学 生	団体数	5	40	39	24	2	11	27	16	2			166
	人数	235	3,255	2,432	1,921	73	741	1,877	669	72			11,275
幼 年	団体数					1		2			1	5	9
	人数					42		128			18	217	405
身 障	団体数												0
	人数												0
社 教 等	団体数	1	5	3	10	21		3	2			4	49
	人数	32	85	90	170	367		101	30			185	1,060
計	団体数	9	50	45	45	37	14	37	23	0	2	2	9
	人数	429	3,610	2,650	2,391	746	777	2,209	854	0	72	23	402
招 待 者	101	539	373	1,706	2,809	13	1,988	1,298					8,827

オ 観覧者数

		有料観覧者	無料観覧者	合 計
第85回企画展 平成群馬の名宝展	4/25～6/14 45日	4,329	8,580	12,909
第86回企画展 国宝武人ハニワ、群馬へ帰る	7/4～8/30 51日	21,290	15,695	36,985
第87回企画展 よろいとかぶと	10/10～11/29 44日	5,240	8,403	13,643
常設展	37日	1,934	5,184	7,118

(2) 資料の特別観覧

下記の資料について特別観覧の申請があり承認した。昨年度よりも件数は増加したが、点数は減少した。

※表中の数字は点数

No.	資 料 名 称	考古	歴史	美工	民俗	計
1	島霞谷・隆夫妻関係資料			6		6
2	火打道具一式		1			1
3	高崎富士講関係資料一括	1				1
4	上毛三山関係資料		6			6
5	長楽寺所蔵「三十三観音図」他		34			34
6	大林コレクション 映画ポスター				1	1
7	緑野寺(浄法寺)跡出土瓦塔	1				1
8	伝旧南橋村出土単鳳環頭大刀	1				1
9	赤城神社所蔵 鏡(小鳥ヶ島)〔常設展借用資料〕		1			1
10	前橋町々祭礼行列絵巻		1			1
11	道満遺跡(羽附遺跡第4地点)出土遺物及び調査資料一括	1				1
12	風穴窯跡出土瓦塔	1				1
13	神野文書 足利尊氏袖判下文 他		5			5
14	「町村合併の機草子」			2		2
15	鶴山古墳出土 鉄製農具工具一式	1				1
16	上淵名遺跡出土 円面硯	1				1
17	館林城関係資料(絵図・模型写真)		2			2
18	鶴山古墳出土 鉄鏃 他	94				94
19	『日本書紀』		1			1
20	岸浪百草居「牡丹」他			14		14
21	「上野国赤城山之図」		1			1
22	長林寺所蔵 紺糸威餓鬼胴具足 他〔企画展借用資料〕		2			2
23	原市古墳出土 双鳳環頭大刀	1				1
24	藍田正雄「江戸小紋着物左手綱」			1		1
25	園田文書		3			3
26	白井長尾氏関係資料		1			1
27	「信州佐久郡浅間嶽大変略図」他		8			8
28	「前橋町々祭礼行列絵巻」		1			1
29	「信州佐久郡浅間嶽大変略図」他		12			12
30	嬭恋村上石津村中郷遺跡出土 石戈	1				1
31	新田猫絵				36	36
32	沼田市役所所蔵 土岐家文書「絵図」		3			3
33	前橋町祭礼行列絵巻		1			1

No.	資料名称	考古	歴史	美工	民俗	計
34	矢島屋利兵衛蒐集張込帳		1			1
35	山王廃寺出土 瓦一括	1				1
36	不動山古墳出土 埴輪	1				1
37	綿貫観音山古墳出土 銅製水瓶 他	4				4
38	綿貫観音山古墳出土 帽子形埴輪 他	3				3
39	剛志天神山古墳出土 犬形埴輪〈レプリカ〉	1				1
40	「太陽暦耕作一覧」		1			1
41	赤堀文書 他		15			15
42	「武備抄」		1			1
計		113	101	23	37	274

(3) 資料の貸し出し許可

下記の資料について借用の申請があり承認した。昨年度より件数は若干減少したが、点数は増加した。

※表中の数字は点数

No.	資料名称	考古		歴史		美工		民俗		その他		計	
		実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真
1	島霞谷・隆夫妻関係資料					8	8					8	8
2	山王廃寺出土 緑釉水注・碗・皿			1									1
3	玉村町川井稲荷山古墳出土 三角縁神獸鏡	1	1									1	1
4	銅鍍金経筒	1										1	
5	綿貫観音山古墳出土 銀環 他	23										23	
6	喜多川歌麿「女織蚕手業草」〈版画〉					1							1
7	『ぐんまの鉄道』沿線車窓記念ビデオ（上信電鉄）			1								1	
8	正木文書 大窪郷地頭方三分一方田畠注文			1									1
9	綿貫観音山古墳出土 銀環 他		9										9
10	北条氏関係文書 上杉景勝書状			1									1
11	月岡芳年「新形三十六怪撰」他							38					38
12	綿貫観音山古墳出土 埴輪 三人童女 他		2										2
13	塚廻り古墳出土 埴輪 巫女		1										1
14	北村明道「断弦之図」他					2							2
15	綿貫観音山古墳出土 埴輪 胡座を組み両手を合わせる男子		1										1
16	舞台1号墳出土 土師器 高坏 他	89	5										89 5
17	吉田初三郎「鳥瞰図勝地群馬」(明治11年)			1									1

No.	資料名称	考古		歴史		美工		民俗		その他		計	
		実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真
18	歌川国政「高崎乗気車往復之図」他					20	14					20	14
19	「七福神初絵」								1				1
20	『日本書紀』他	11										11	
21	道満遺跡・亀ノ子遺跡出土 遺物一括 他	41										41	
22	由良文書（豊芝あさこ氏旧蔵）北条氏政書状				1								1
23	藍田正雄「江戸小紋名古屋帯 板引き空」 （古橋潤一氏撮影）						1						1
24	貞観十三年安部朝臣小水磨経 第五十一	1	1									1	1
25	焼夷弾模型			1								1	
26	長楽寺所蔵「出山釈迦像」						1						1
27	個人蔵 雷電神社跡古墳出土 馬に乗る盛装の男		1										1
28	富岡家文書 上杉輝虎書状 他			2	2							2	2
29	富岡家文書 上杉輝虎安堵状 他				3								3
30	「上州春奈山之図」他			6								6	
31	引札他							18				18	
32	八幡塚古墳出土 土師器		1										1
33	岸浪百草居「牡丹」他					3	3					3	3
34	山王廃寺出土 緑釉陶器		1										1
35	「上州館林城図」他			3	5							3	5
36	長楽寺所蔵 木造法照禅師月船像 他	2	1			1						3	1
37	かまど〈レプリカ〉							2				2	
38	藍田正雄「江戸小紋 引彫 左手綱」他					2						2	
39	塚廻り 3号墳出土 円筒埴輪 他		3										3
40	「上野国交替実録帳」〈レプリカ〉			2								2	
41	「岩宿人の生活」〈ジオラマ〉		1										1
42	個人蔵 八幡山遺跡出土 板状土偶		1										1
43	月岡芳年「新形三十六怪撰 小町桜の精」								1				1
44	セッチンビナ								1				1
45	『上野国交替実録帳』金光明寺項〈レプリカ〉				1								1
46	蘇思勗墓 墓室南壁 朱雀図〈模写〉他						3						3
47	個人蔵 八幡山遺跡出土 板状土偶		1										1
48	「岩宿人の生活」〈ジオラマ〉		1										1
49	「中山道分間延絵図」（安中・板鼻）				2								2

No.	資料名称	考古	歴史	美工	民俗	その他	計						
		実物・写真	実物・写真	実物・写真	実物・写真	実物・写真	実物・写真						
50	四乳四虎鏡（前漢代）		1				1						
51	「岩宿人の生活」〈ジオラマ〉		1				1						
52	「岩宿人の生活」〈ジオラマ〉		1				1						
53	蘇思昂墓 墓室南壁 朱雀図〈模写〉他			4			4						
54	塚廻り3号墳出土 人物埴輪（巫女）		1				1						
55	塚廻り3号墳出土 人物埴輪（女子椅像）	1					1						
56	「岩宿人の生活」〈ジオラマ〉		1				1						
57	DVD「東山道駅路と上野国」		1				1						
58	道満遺跡・亀ノ子遺跡出土 遺物一括 他	41					41						
		211	36	17	17	40	31	58	3	0	0	326	87
	計	247		34		71		61		0		413	

(4) 資料の掲載許可

下記の資料について掲載許可の申請があり承認した。昨年度より点数・件数ともに減少した。

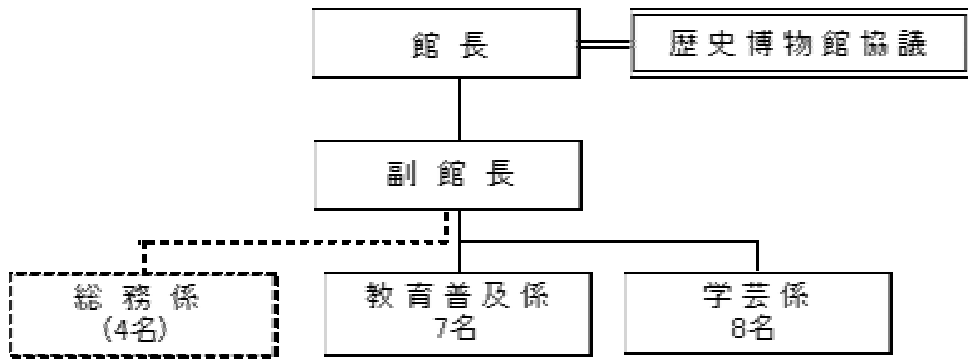
※表中の数字は点数

No.	資料名称	考古	歴史	美工	民俗	その他	計
		写真・図版	写真・図版	写真・図版	写真・図版	写真・図版	写真・図版
1	「岩宿人の生活」〈ジオラマ〉	1					1
2	「沼田城下絵図」		1				1
3	本郷大塚古墳出土 内行花文鏡	1					1
4	繰り糸機の推定復元模型 他		2				2
5	開館30周年記念展展示状況（塚廻り4号墳出土埴輪） 他	3					3
6	開館30周年記念展シンポジウム・展示状況他	1					1
7	森山家所蔵 ジャガード機		1				1
8	松井田町出土 注口土器（スケッチ）		1				1
9	八幡塚古墳出土 人物埴輪（大刀の部分）	1					1
10	綿貫観音山古墳出土 副葬品一括	1					1
11	「御下向之図」（江戸御表）		1				1
12	塚廻り4号墳出土 埴輪 椅座の男子と跪く男子	1					1
13	綿貫観音山古墳出土 埴輪 胡座を組む男子	1					1
14	「浅間焼吾妻川利根川泥押絵図」 他		5				5

No.	資料名称	考古		歴史		美工		民俗		その他		計	
		写真	図版	写真	図版	写真	図版	写真	図版	写真	図版	写真	図版
15	「岩宿人の生活」〈ジオラマ〉他	2				1						3	
16	剛志村出土 鶏形埴輪	1										1	
17	鉄黒漆塗六十二間小星兜（銘憲国）及び雪下銅具足					1						1	
18	「岩宿人の生活」〈ジオラマ〉	1										1	
19	個人蔵「浅間山全体之図」他			6								6	
20	赤堀茶臼山古墳出土 家形埴輪〈レプリカ〉	1										1	
21	「浅間焼吾妻川利根川泥押絵図」			1								1	
22	「浅間焼吾妻川利根川泥押絵図」他			2								2	
23	高山文書 武田信玄書状			1								1	
24	「富岡日記」			1								1	
25	楫取素彦肖像			1								1	
26	ブルーノ・タウトの竹皮編デッサン					1						1	
27	剛志天神山古墳出土 犬形埴輪〈レプリカ〉	1										1	
28	富岡製糸場の商標 他			2								2	
29	新田猫絵							3				3	
30	「岩宿人の生活」〈ジオラマ〉他	5										5	
31	山王廃寺出土 緑釉陶器	1										1	
		22	1	27	0	3	0	3	0	0	0	55	1
	計	23		27		3		3		0		56	

組織及び運営

1 運営組織(平成21年4月1日現在)



兼務職員 4名 嘱託(解説員) 7名 嘱託(教育普及員) 2名 嘱託(資料整理員) 2名
兼務嘱託(設備管理) 3名

2 歳入・歳出決算概要

(1) 歴史博物館費

単位：千円

事業名	決算額	内 訳			左のうち特定財源	
		事項名	内 容	金額	金額	内 訳
歴史博物館運営	71,661	嘱託職員経費	館長他嘱託職員人件費	26,353	79	雇用保険料個人負担分
		館管理運営	施設設備保守、光熱水費 他事務経費	45,308	192	建物使用料他
博物展示	46,169	常設展示	展示製作、展示品保全	2,882	21,398	博物館入館料
		企画展示	企画展開催	43,287	30,000	宝くじ収入
					4,905	図録販売収入 芸術文化振興基金助成金
教育普及活動	2,165	普及活動	博物館だより・博物館カ レンダー作成	953		
		学校教育連携推進	学校向け展示見学用資料 作成	205		
		体験学習	学校向け及び一般向け体 験学習実施	1,007		
調査研究	4,532	資料収集管理	資料収集、収蔵品管理、資 料情報システムの運用	2,813		
		調査研究活動	資料調査、研究紀要作成	1,719	432	朝日新聞文化財団助成金
合計	124,527				57,006	

(2) その他(主要事業のみ)

単位：千円

事業名	決算額	内容
地域活性化・経済危機 対策臨時交付金	60,181	子どもにやさしい歴史博物館整備（常設展示室天井耐震化・天井照明等改修工事他）
生活文化施設等特別 維持整備	973	学習ホールブラインド修繕、屋内消火栓呼水槽交換工事他
美術館等調査研究費	872	岩鼻監獄・近藤清関係文書の整理

群馬県立歴史博物館 年報

第31号（平成21年度版）

平成22年6月30日発行

発行 群馬県立歴史博物館

〒370-1293 高崎市綿貫町992番地1

TEL (027) 346-5522

FAX (027) 346-5534